

令和 6 年度学校推薦型選抜（公募制・提携校）・帰国生選抜・校友子女選抜・「小論文」

近年，私たちが情報を手に入れるための手段やそれに対する考え方，行動が変化してきています。図1から図4は，総務省が令和4年度におこなった「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」の結果に関するグラフです。これらのグラフから，他の年代と比較したとき，10代の情報に対する行動や態度の特徴としてどのようなことが読み取れますか。またこれらのグラフから読み取れることに基づき，今後日本のテレビ局が進むべき方向性に関して，あなたの提案を720字以上800字以内で述べて下さい。ただし，文中においてグラフのどの内容を参照したか，明確に記述して下さい。

（出所：総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」令和5年6月）

図1 〔休日〕 主なメディアの平均利用時間（全年代・年代別）

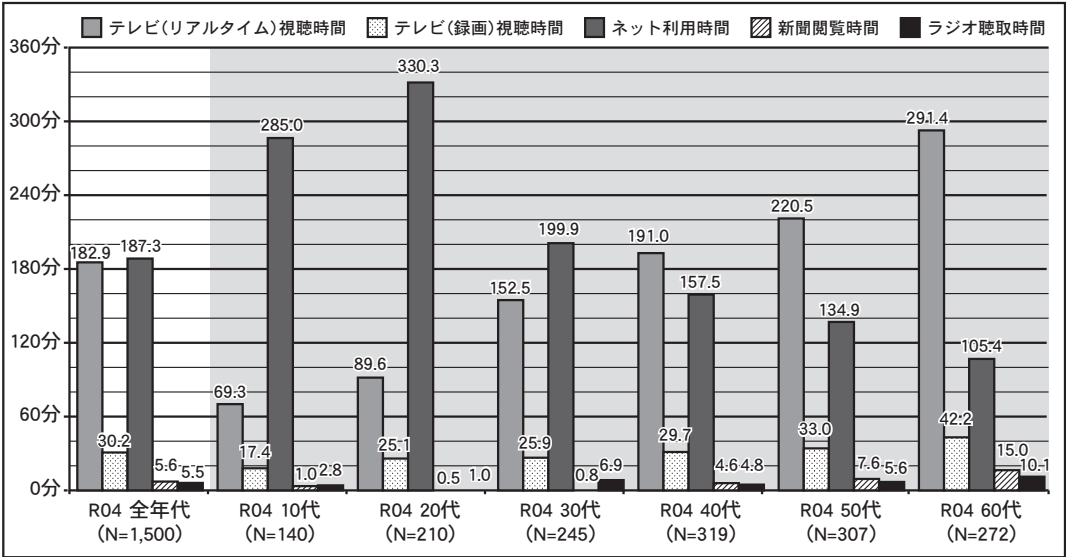


図2 娯楽としての重要度（全年代・年代別）

		テレビ	新聞	インターネット	雑誌
全年代	全年代(N=1,500)	82.3%	26.7%	85.7%	30.7%
年代別	10代(N=140)	79.3%	12.9%	93.6%	22.1%
	20代(N=217)	72.4%	9.2%	94.5%	25.8%
	30代(N=245)	80.4%	13.9%	91.4%	27.8%
	40代(N=319)	83.1%	25.7%	92.8%	35.7%
	50代(N=307)	85.0%	38.4%	83.1%	32.9%
	60代(N=272)	89.7%	47.1%	64.3%	33.5%

図3 情報源としての重要度（全年代・年代別）

		テレビ	新聞	インターネット	雑誌
全年代	全年代(N=1,500)	82.3%	45.5%	77.8%	12.9%
年代別	10代(N=140)	83.6%	27.9%	82.9%	12.1%
	20代(N=217)	71.0%	23.0%	89.9%	15.2%
	30代(N=245)	76.3%	33.5%	84.5%	7.8%
	40代(N=319)	83.7%	45.8%	84.0%	11.9%
	50代(N=307)	86.6%	58.6%	75.9%	14.3%
	60代(N=272)	89.3%	68.0%	54.4%	15.4%

図4 各メディアの信頼度（全年代・年代別）

		テレビ	新聞	インターネット	雑誌
全年代	全年代(N=1,500)	61.1%	61.8%	30.9%	16.6%
年代	10代(N=140)	65.0%	60.7%	33.6%	20.0%
	20代(N=217)	53.0%	49.3%	30.4%	22.6%
	30代(N=245)	54.7%	53.9%	28.6%	13.1%
	40代(N=319)	59.6%	63.0%	32.9%	21.3%
	50代(N=307)	66.8%	70.0%	30.6%	12.7%
	60代(N=272)	66.9%	68.8%	29.8%	12.1%